

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

②事業者情報

名称: 所沢市立かしの木学園	種別: 児童発達支援事業
代表者氏名: 高橋 祐二	定員(利用人数): 50 (37) 名
〒 359-0002 所在地: 埼玉県所沢市中富1535-3	TEL 04-2942-4024

③総評

◇特に評価の高い点

(1) 【質の向上の取組】

利用者アンケートやご意見箱、自己評価の結果等から、質の向上に結び付く課題を抽出し、職員会議等で共有している。改善策のPDCAを「遠城寺式分析表～より良いサービスの為に」を用いて協議している。又、年2回、職員・保護者による事業所評価を実施している。そこから抽出された課題については、職員会議などにおいて改善策のPDCAを協議しており、この分析表に改善策として認定された内容を追記して行き、職員全員に徹底・共有されている。

(2) 【地域との取組について】

週末に施設を開放して「土曜開放遊ぼう会」を実施し、地域の人々と利用者との交流の機会を定期的に設けている。施設の特徴を活かした出前講座を企画しており、地域の避難訓練や文化祭、地域福祉の懇談会にも参加している。地域における公益的な取組として、専門性やノウハウを活かした暮らしの相談事業を実施する事により地域の福祉ニーズの把握に努めている。同様、保健センター等と情報交換し地域ニーズの把握に努めている。民生委員との交流では監事が民生委員をしている事により、情報を得ている。ニーズにもとづいた具体的な事業・活動としては、近隣の同様施設との交流企画等がある。

(3) 【卒園後のアフターケア】

卒園した保護者に対し、退園後に何時でも参加できる「かしの木広場」や「土曜開放遊ぼう会」・「移行時相談会」等を実施し、アフターケアとして退所後も色々な交流を図っている。移行先には引き継ぎ書を作成し適正に引継ぎをしている。

◇特にコメントを要する点

(1) 【目標管理・人事評価について】

「期待する職員像等」は人材育成基本方針に明確に謳われている。人事基準については、昇給・昇格に関する規程や自己申告要領、就業規則等に明確化され、内部ネット等で周知されている。しかしながら、評価面談の際に職員に評点を伝えず、その結果は賞与に反映されるが、どの程度評価に織り込まれたのか賞与を貰っても分かり難く、将来に向け何を頑張れば良いのかが職員に伝わっているのか、疑問を感じる。

(2) 【プライバシーと個人情報】

法人のプライバシーポリシーは確認できるが中身は個人情報保護規定になっており、プライバシー保護についての規程・マニュアルは策定されていない。プライバシーと個人情報の定義(プライバシー: 人には知られたくない事、個人情報: 銀行等、開設の為にやむを得ず開示するがそこから外に漏らしては困る情報)を確認し、取りわけプライバシー保護に関しての規程・マニュアルの策定をされる事が望ましいと感じる。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者から助言を頂けたことで客観的に本園事業を見つめるよい機会となり、どのように改善していったらよいかのアドバイスが具体的で大変参考になりました。今回の課題を改善しサービスの質の向上につなげていきます。

また、総評にあります「特に評価の高い点」につきましては、さらに取り組めるように努力し、「特にコメントを要する点」については、法人運営に関するものが含まれるので、管理職会議などで協議し解決していきます。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙